



明治150年記念展示

条約書にみる

明治の日本外交

主催：外務省外交史料館

開催期間：平成30年6月12日(火)～10月11日(木)

開館時間：10時～17時30分(土日・祝日を除く)

会場：外務省外交史料館別館展示室

(東京都港区麻布台1-5-3) TEL:03-3585-4511(代表)

入場無料

樺太千島交換条約(調印書)、日清講和条約(調印書・附属地図)、日露講和条約(調印書・批准書)等18点を展示



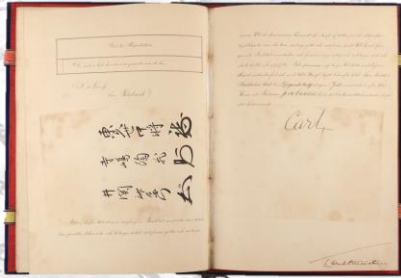
明治150年記念展示

条約書にみる 明治の日本外交

平成30(2018)年は、明治元(1868)年から起算して満150年に当たります。本展示では、外交史料館が所蔵する条約書等を通して、明治期の日本外交の歩みをご紹介します。現在にまでつながる国の基本的な形を築き上げた明治の時代を振り返り、国際社会に踏み出していった明治の日本人の姿に思いを馳せていただく機会となれば幸いです。

日本・スウェーデン＝ノルウェー修好通商航海条約

明治元年9月27日(1868年11月11日)調印
明治3年11月7日(1870年12月28日)批准書交換



明治政府が最初に結んだ条約。開国和親を方針とした明治政府は、徳川幕府が拒絶した同国との条約交渉を受け入れ、本条約を締結した。

日墨修好通商条約(批准書)

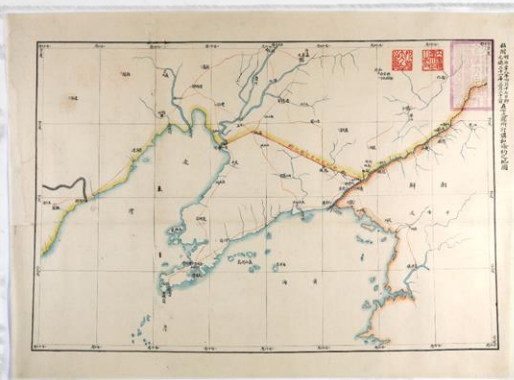
明治21(1888)年11月30日調印
明治22(1889)年6月6日批准書交換



メキシコとの間で結んだ条約で、日本がアジアの国以外と結んだ初の相互対等条約。欧米諸国との条約改正を目指す日本にとって重要な先例となった。

日清講和条約(附属地図・漢文)

明治28(1895)年4月17日調印
同年5月8日批准書交換



伊藤博文首相、陸奥宗光外相が清国全権李鴻章と交渉を行い、本条約が調印された。本図は日本に割譲されることになった遼東半島の領域を示す地図。

日露講和条約(批准書)

明治38(1905)年9月5日調印
同年11月25日批准書交換



ポーツマス講和会議において、小村寿太郎外相らがロシア全権ウイッテラと交渉を行い、本条約が調印された。

外務省外交史料館

東京都港区麻布台1-5-3

電話番号：03-3585-4511

<http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/honsho/shiryo/>



- 南北線 六本木一丁目駅 徒歩8分
- 大江戸線 六本木駅 徒歩10分
- 日比谷線 六本木・神谷町駅 徒歩10分
- 都営バス (渋88)「麻布台」バス停徒歩1分 (反96)「飯倉片町」バス停徒歩3分